

探究③：整理・分析する

「総合的な探究の時間」とは、自身で課題を設定し解決に向けて取り組む学習のことです。探究学習のプロセスは大きく分けて「①課題の設定」「②情報の収集」「③整理・分析」「④まとめ・表現」の4つに分けられます。

この調べ方ガイドでは、「③整理・分析」について、香川県立図書館の資料の中から、参考になる図書をご紹介します。

1 整理する

情報収集が終わったら、集めた情報を比較、分類、関連づけて整理します。

情報を整理する方法や文章を要約する方法に関する図書には次のようなものがあります。

『プロのプロセス 2』 NHK 出版 2021 (0027 N10 1-2)

* 情報を扱うプロのテクニックのうち、「情報の集め方」などを収録。

『実践自分で調べる技術』 岩波書店 2020 (0027 M3 2)

* p 205～251 練習問題を交えながらデータ整理の方法とコツを解説。

『探究に役立つ!学校司書と学ぶレポート・論文作成ガイド』 ペリかん社 2019 (37500 T36)

* p 70～83 情報メモの作り方と情報の分類方法について解説。

『<即戦力になる>実験ノート入門』 技術評論社 2016 (4070 Y12)

* 実験データの整理活用法などを Q&A 方式で解説。

『調べる・発表する伝え方教室』 旬報社 2015 (0027 04)

* p 70～79 練習問題を交えながら文章の要約の方法について解説。

2 分析する

課題解決に向けて、整理した情報を分析します。

(1) データやテキストを分析する

データやテキストの分析に関する図書には次のようなものがあります。

『プロのプロセス 3』 NHK 出版 2021 (0027 N10 1-3)

* 情報を扱うプロのテクニックのうち、「分析のしかた」などを収録。

『はじめての研究レポート作成術』 岩波書店 2018 (0027 N9)

* p 102～125 データを抽出、分析する方法を事例とともに解説。

『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』

玉川大学出版部 2015 (0027 M6)

* p14~34 文章の要約とテキスト分析の方法について事例とともに解説。

『データ収集・分析入門』 慶應義塾大学出版会 2013 (36190 N3)

* データを収集・分析し、考察や提案にまとめる手法を紹介。

(2) 統計分析をする

統計に関する図書には次のようなものがあります。

『知識ゼロでも楽しく読める!統計学のしくみ』 西東社 2021 (35010 S8)

* 統計学のしくみを身近な事例などをもとに図やイラストを交えながら解説。

『ゼロからはじめる!統計学見るだけノート』 宝島社 2018 (4170 N13 2)

* 身近な例で統計学の知識を紹介。Excelを使った統計量の算出方法も詳しく解説。

『表とグラフの達人講座』 同友館 2014 (35010 K7)

* さまざまな表とグラフの書き方、読み方、特徴などを解説。

『表・グラフのかき方事典』 PHP研究所 2009 (35010 D2)

* 調べ学習における効果的な表とグラフの使い方について解説。

3 議論する

グループディスカッションをすることで、新しいアイデアを出したり、自分の考えを深めたりすることができます。

ディスカッションの進め方に関する図書には次のようなものがあります。

『13歳からのファシリテーション』

メイツユニバーサルコンテンツ 2022 (8096 T2 2)

* 話し合いの進行役の技術について図表を交えながらわかりやすく解説。

『一人で思う、二人で語る、みんなで考える』 岩波書店 2020 (37500 029)

* 情報整理、グループワークの方法などをわかりやすく解説。

『イラスト版人前で話すこつ』 合同出版 2018 (8094 U5)

* 学校での発表の機会にあわせたワークを紹介。話し合いのコツも掲載。

『コミュニケーションナビ話す・聞く 3』 鈴木書店 2016 (36145 K62 1-3)

* イラストを交えてディスカッションのコツを紹介。

香川県立図書館



〒761-0393 高松市林町 2217-19

TEL : 087-868-0567